

広報

TOBETSU

12

1996年12月1日発行

No.519

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課

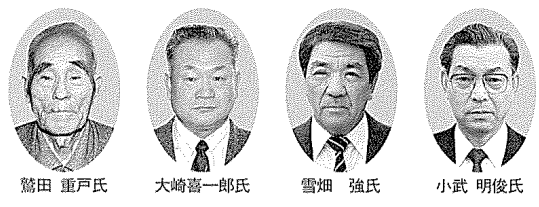
とらべつ



じょうずにできそうだね お母さん!
(親子で締飾りづくり・東裏小学校・11月22日)

町の人口20,090人(男性10,003人・女性10,087人)世帯数7,177世帯(11月1日現在)前月より21人・22世帯増

平成8年度当別町表彰式



写真のお名前(敬称略)

石崎卓志 山脇康登
高橋 守 佐々木榮喜 神林俊一
高橋 繁 宮永美代子代理
川原博志 竹田和雄 渡邊 稔
松木正広 三橋正一 (伊達長
石綿邦征 平塚静男 (飯田助俊
山岸博毅 高橋 繁 米内十代子
加藤一雄 大塚幸吉 千葉トミ代理
安藤 正 齋藤義雄 高橋茂雄

晴れの当別町表彰 30個人・1企業・1団体が受賞



文化の日の11月3日、今年度の「当別町表彰式」が役場1階の大会議室で行われ、30個人・1企業・1団体が受賞されました。

「当別町表彰」は、長年当別町の発展のため貢献された方々などの功績を称えるもので、自治貢献賞・社会貢献賞・産業貢献賞・教育文化貢献賞・善行賞のほか、特に功績が顕著な方に贈られる町政功労者賞の6種類があります。

各賞は、町政の推進や社会福祉・保健衛生の向上、産業の振興、公共事業の推進に貢献された個人や団体などに贈るもので、町が10月15日に開かれた「当別町表彰審議委員会(坂牧義文委員長)」の答申に基づき決定したものです。

表彰式では、伊達町長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が手渡され、長年の功績を称えられました。各賞ごとの受賞者のお名前と功績は次のとおりで、今年度は「教育文化貢献賞」の受賞者はありません。

長年の功績が 称えられました



■神林俊一氏(田の沢・56歳)
昭和39年から昭和51年まで12年余り「当別消防団員」として、また昭和62年から現在まで9年余り「町農業委員会委員」として貢献。

■渡邊 稔氏(樺戸町・67歳)
「当別町農業委員会委員」として昭和53年から現在まで18年余り、町勢の振興発展に貢献されました。

町政功労者賞受賞のお二人



■宮永美代子氏(幸町・70歳)
「当別町共同募金会」の役員として昭和42年から現在まで29年余り、「人権擁護委員」として昭和49年から現在まで22年余り、また「町赤十字奉仕団」の役員(現会長)として昭和53年から現在まで18年余り町勢の振興発展に貢献されました。

自治貢献賞

■神林俊一氏(田の沢・56歳)
昭和39年から昭和51年まで12年余り「当別消防団員」として、また昭和62年から現在まで9年余り「町農業委員会委員」として貢献。

■内海英徳氏(弥生・54歳)
昭和53年から昭和59年まで6年間「町都市計画審議会委員」として、また平成元年から現在まで7年余り「町議会議員」として貢献。

■高橋 繁氏(巖倍・57歳)
昭和42年から昭和53年まで10年余り「当別消防団員」として、また昭和62年から現在まで9年余り「町農

社会貢献賞

■小武正光氏(青山奥・74歳)

産業貢献賞

■山脇康登氏(弁華別・68歳)
お二人は、昭和51年から現在まで20年余り「町交通安全協会役員」として貢献。

■扇谷泰典氏(園生・49歳)
昭和51年から現在まで20年余り「学校歯科医」として保健衛生教育の向上に貢献。

■三橋正一氏(西町・82歳)
昭和46年から現在まで25年余り「中西部二納税貯蓄組合長」として貢献。

■小武明俊氏(青山奥・62歳)
昭和46年から現在まで25年余り「青山中央二納税貯蓄組合長」として貢献。

■石綿邦征氏(中小屋・53歳)
川原博志氏(東裏・53歳)
高橋 守氏(対雁通・52歳)
松木正広氏(弁華別・50歳)
雪畑 強氏(東裏・54歳)
大崎喜一郎氏(青山・58歳)
山岸博毅氏(当別太・52歳)
7名の方は、昭和46年から現在まで25年余り「各種統計調査員」として貢献。

■大塚幸吉氏(ヒトエ・64歳)
昭和51年から昭和62年まで11年余り「西当別農業協同組合役員」として、また昭和61年から平成8年まで10年間「森林愛護組合役員」として貢献。

■加藤一雄氏(中小屋・69歳)
昭和51年から昭和62年まで11年間

善行賞(多額の寄付など)

■千葉トミ氏(白樺町・89歳)
文化センター建設、および社会福祉事業向上のため町社会福祉協議会に多額の寄附。

■米内十代子氏(幸町・75歳)
■加藤正雄氏(巖倍・58歳)
お二人は、文化センター建設のために多額の寄附。

■鷺田重戸氏(弥生・87歳)
社会福祉事業向上のため、町社会福祉協議会に多額の寄附。

■当別ロータリークラブ(弥生)
福祉事業の活動用車両を寄附。

■南当別緑化興業
代表取締役石崎卓志氏(幸町)
文化センター建設のために多額の寄附。

窓口業務休みます

〔12月31日～1月5日まで休み〕
 役場本庁舎、太美・四番川出張所、教育委員会。
 ただし、休み中であつても出生届や死亡・婚姻届など、戸籍関係の届け出は役場本庁舎（白樺町・☎312330）で受け付けます。

改善センター、世紀分館、青少年センター、青少年会館
 〔12月31日～1月5日まで休み〕
 老人憩の家

ゴミ収集 休みます

〔12月31日～1月5日まで休み〕
 道路の除雪作業の障害にもなりません。6日以降の決められた収集

年末年始 休ませていただきます

役場の窓口業務など



年末・年始は、役場や役場関係の施設を休ませていただきます。
 役場関係の施設やし尿汲み取り・ゴミ収集は、一定期間休館や休業の特別体制にさせていただきます。
 ご理解とご協力をお願いします。

各施設 休みます

〔12月29日～1月6日まで休館〕
 開拓郷土館、伊達記念館、伊達郷別館
 〔12月30日～1月5日まで休館〕
 勤労者福祉センター
 〔12月30日～1月6日まで休館〕
 総合体育館、公民館、農村環境

日から出してください。

し尿汲み取り 休みます

〔12月31日～1月5日まで休み〕
 年末は申し込みが殺到します。
 年内汲み取り希望の方は、汲み取り量に係わらず早めに申し込みください。（住民課保健衛生係・内線126）

快適な冬のために 道路の除雪に協力を



雪国に住む私たちにとって、降雪シーズンは何と言っても自宅周辺の除雪が悩みのタネです。昨シーズンは当別町もまれに見る豪雪に見舞われ、朝夕の除雪作業に随分苦労したのを思い出します。町はこの冬も全力で各町道の除・排雪に取り組めますが、迅速でスムーズ、安全な除雪作業を行うためには、どうしても町民の皆さんの理解と協力が不可欠です。皆さんの「力と思いやりの心」を合わせ、互いに快適な冬の暮らしを目指しましょう。



除雪車運行

10センチ以上の降雪を目安
 町道の除雪は、早朝については降雪量がおおむね10センチ以上になると、また吹雪などにより通行に支障がある場合随時行います。

周辺から片付けてください。
 みんなの迷惑です
 道路に雪を出さないで

せっかくきれいに除雪された道路に雪を出すと、道路が狭くなるばかりでなく凹凸やわだちが出来て交通事故の原因にもなりかねません。あなたの出した雪が原因で、交通事故が起きては大変です。雪は敷

水道の凍結を防ぐために

凍結防止（水抜き）の チェックポイント

水抜きの方法
 蛇口を開け、水抜栓のハンドルを「止」の方向に完全に回します。ただし、機種により「倒す」ものもあります。

水洗トイレの水抜き

タンクの排水ハンドルを「大」の方向に回し、固定したまま前記の操作を行ってください。

水が抜けたか確認を

水を落とした直後に蛇口に手を当て、空気が吸い込まれば水が抜けています。

もし凍ってしまったら

軽い凍結の場合は、水道管にタオルなどを巻き、そのタオルに熱湯をかけ5分程度そのままにして置くと解水します。



直接熱湯をかけると、水道管が破裂することがあるので注意してください。

無料で調整します

水抜栓とゴムリング取り替え
 12月1日から12月30日までは「無料凍結防止サービス期間」です。

「水が抜けない・ハンドルが空回りする・水抜栓から音がする」ときは、水道課（☎212411）、または直接町指定の水道業者に申し込みください。
 期間中は無料でサービスします。

水道に関する修理や相談は 町指定の水道業者へ

- 毎月1日～10日
辻野建設工業㈱（☎3-2408）
- 毎月11日～20日
大栄建工㈱（☎3-2032）
- 毎月21日～月末
三共建設㈱（☎3-3519）

早朝の除雪作業の完了時刻は、午前7時頃を目標にしていますが、吹雪などの場合は作業が遅れたり交通事故防止のため一時作業を中断することもありますので、午前7時までに作業を終了できない場合もあり得ます。
 町道の除雪は、町が委託する11社（予定）の業者が地区を分担して行います。

降雪の日の朝や積雪量が多くなるとゴミステーションの確保が難しくなりますが、除雪車で雪が寄せられる範囲にはゴミを置かないよう配慮ください。ゴミを寄せ・避けながら、迅速で丁寧な除雪が不可能なです。

短時間で約307キロ

玄関先の除雪は各家庭で
 除雪車が通過した後に玄関先に残された雪に関しては、毎年苦情も多く寄せられます。

除雪作業で障害になるのが夜間路上駐車は困ります
 除雪作業で障害になるのが夜間路上駐車は困ります

「除雪車の排雪板を持ち上げたり角度を調節すれば可能なのでは？」とお考えですが、短時間で約307キロの町道を除雪しなければならぬなど、要望にお応えすることは非常に困難なのが現状です。

目印で表示を

道路に面した塀や樹木など
 大切な塀や樹木などが除雪で痛められては大変です。

雪捨ての場所はいずれも当別川右岸の河川敷地で、当別中学校入口から太美方向へ約1000m（下川地先）の場所と、町道16線と当別川交点（当別太地先）の2カ所です。利用はいずれも8時から17時までで、ゴミを混入しないよう注意願います。

2カ所を設けます

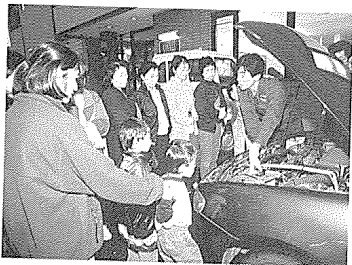
雪捨ての場所はいずれも当別川右岸の河川敷地で、当別中学校入口から太美方向へ約1000m（下川地先）の場所と、町道16線と当別川交点（当別太地先）の2カ所です。利用はいずれも8時から17時までで、ゴミを混入しないよう注意願います。



埼玉県上尾市の「市女性団体協議会」を訪れ、自主活動のあり方などを研修する「婦人国内研修」の町民9人。「活動に役立ててもらおう」と町教育委員会が派遣したもので、一行は東京都内の世田谷女性センターで開かれた「パートナーシップ事業」のシンポジウムなどにも参加し研修しました。(10月15～18日)



「毎日の衣食住を見直そう」と、改善センターで開かれた「消費生活展」。町と町消費者協会(鈴木桂子会長)の共催で、親子等約700人が来場。会場では、紙バックや衣類などを利用したリフォーム作品の展示や実演・グループで持ち寄った不要の衣類や贈答品などを超安値で販売するフリーマーケット(写真)が来店したほか、健康料理講習会や食品添加物などのパネル展示も行われました。(10月27日)



幼札幌自動車整備振興会主催の「マイカー点検教室」で、日常点検のポイントやタイヤ交換の方法、オーバーヒート時の対応やバッテリー上がりなどの対処方法を学びました。参加したのは主婦等20人で、実車を使っての実習のほか、ピストンなど内部の動きが見えるエンジンやブレーキシステムの教材で説明を受けながら、改めて自動車の構造も認識していました。(10月25日・商工会館)



思い出話に花 恒例の「札幌当別会」

会場のあちこちに「〇町内の〇〇です。お久しぶりですネ。」のあいさつが交わされた札幌当別会(渡辺考四郎会長・会員数約970人)の総会・親睦会。札幌当別会は、「共に郷里を語ろう」と18年前に発足したもので、集まりは年1回が恒例。来賓の伊達町長、辻野商工会長等約110人が出席し、人口の増加など札幌の隣町として発展する故郷に思いをはせながら、久しぶりの再会を喜び旧交を温め合っていました。(札幌市・10月25日)



園児も満足 川下保育所で発表会

「ちっちゃな保育所だから、発表会では全員が主役」。川下保育所で行われた発表会での一幕で、劇「さるとかに=写真」では、13人の全園児が力を合わせて演じました。同保育所は桃組の2歳児が7人・3歳児1人・4歳児3人・5歳児2人のみで、町内でも園児数が少ない保育所。合計11種の発表にもかかわらず、園児一人当りの出演回数は3～6回と多く、成長を見守る父母等を喜ばせていました。(11月17日)



レーナさん「マイライフ」など21曲を熱唱

「気候がよく似た北海道は、特別な思いがあります」と、コンサートを前にス・交流センターを訪れたレーナ・マリアさん=上の写真左。両腕と左足に重度の障害を持つレーナさんは、スウェーデンを代表するゴスペル(福音歌)歌手。欧州を中心にコンサート活動を続けているもので、道内での公演は当別町のみ。総合体育館で開かれたコンサートでは、透き通ったさわやかな歌声で約1,600人を魅了しました。運営にはボランティアの町民約60人が活躍、公演を成功に結び付けました。(11月2日)



文化祭 展示や発表多彩に

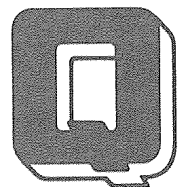
公民館や青少年会館を会場に開かれた「当別町文化祭」。アートフラワー・刺しゅう・絵画・書道・メルヘン人形・菊花・盆栽などの作品展示やコーラス・吹奏楽・ピアノ演奏などの発表会も開かれ、訪れた人々を楽しませていました。ス・交流センターでもヒルズ町内会員の文化祭が開かれ、ガラスや織物などの作品約80点が展示されました。(11月3日・公民館)



西当別小 待望の増築校舎が落成

普通教室7室や音楽室など、10室の増築工事が完成した西当別小学校の校舎(増築は写真右端の3階建て部分)。児童数が急増した同校では平成6年にプレハブ校舎を増設、今年は5・6年生173人(6学級)が学んでいたもの。同児童にとっては、特に完成が待たれていた新教室の完成で、体育館で11月8日行われた落成式後、早速真新しい教室での授業が始められました。(11月8日)

まのちの
話題
こあれ
これ



年金

国保と年金



国民年金保険料の納め忘れはありますか？

●年金は老後の大きな安心
人生80年の時代となり、長い老後の収入の柱は「公的年金」です。国民年金保険料を毎月きちんと納めていれば、将来安心して老後を迎えることができます。

●もし未納があると……
国民年金保険料を納め忘れのままだとすると、老齢・障害・死亡の場合に年金を受けられないこととなります。

また、保険料をきちんと納めることは、あなた自身の受給権が確保されるだけでなく、他の受給者の年金を支えることにもつながるものですから、保険料は忘れずに納めることが大切です。

保険料は納付書で、指定の金融機関で納めていただきますが、口座振替を利用すると納め忘れが少なく便利です。手続きなどは、役場窓口、または各金融機関で受

納め忘れの場合は？

保険料は納付期限を過ぎてしまった場合でも、2年前までの月分までさかのぼって納めることができます。

ただし、決して安心してはいけません。なぜなら、障害の初診日または死亡日の前々月以前の過去1年間保険料を収めていることが支給条件の「障害年金」と「遺族年金」の場合は、さかのぼって収めても認められないからです。

ですから、保険料の納め忘れは、もしもその時に大きな問題になってしまうのでした。

役場窓口年金相談日

12月11日(水)、25日(水)
1月8日(水)

役場1階住民課国民年金係へお気軽にお越しください。
年金保険事務相談所の開設
主催 札幌北社会保険事務所
日時 12月19日(水)
10時～15時
場所 商工会館(錦町)

国保

交通事故による治療には届出が必要です

●私の家族は現在、全員が国民健康保険に加入しています。
私は先日、近くのスーパーへ買い物に行く途中で車に接触し、ケガをしました。

現在も入院中で、幸いにしてケガの程度が軽く1カ月位で退院できますが、入院手続きの時に「国民健康保険証」を提示したところ、「役場の国保窓口への届出はお済みですか？」と尋ねられました。

なぜ、役場に届出が必要なのですか？

●交通事故やケガなど、第三者によるケガの治療費は、被害者が無制限、原則として加害者が全額負担すべきものとされています。

つまり、第三者によるケガを、国民健康保険証を提示して治療を受けるということは、本来加害者が負担すべき医療費を国保が支払うことになるのです。国保は一時立て替えて支払いをしたことになり、そのため国保は、支払った医療費は後日国保が加害者に請求する必要があるのです。

従って、国保を使って治療を受けることはできませんが、もしも届出をせずに治療を受けた場合、国



保険料の納期内納付に協力を

国保税は、皆さんが病気やケガをした時の医療費などに充てられる大切な財源です。いざという時に安心して治療を受けられるよう、国保税の納期内納付にご協力ください。

また、保険料の納め忘れを防ぐために、安心して便利な口座振替をご利用ください。

今回は、近年若い女性に多い病気として注目されている「拒食症」と「多食症」について取り上げてみました。

拒食症・多食症について

拒食症と多食症の症状を比較すると、全く異なるものの様に見えるが、実はその背景には同じ気持ちで潜んでいるのです。

それは、強い、やせ願望、なのです。食欲が抑えられ満足した状態が「拒食症」で、食欲を抑えられないという強烈な願望がありながらも、どうして食べてしまう状態が「多食症」なのです。

実際には「拒食症」からある期間において「多食症」に移っていくことが多いです。

●その原因は……
一般的に甘いん坊の子供よりしっかりと子供が多いと言えます。優秀な子供がそれによって経験したことのない壁にぶつかり、自信を無くす時に拒食症、多食症に陥って行くというのが典型的なパターンです。



こんにちは 保健婦です

特に、思春期に大人になろうとする自立心と子供としての依存心が混沌としている精神状態では、生まれて初めての障害が、このほかに拒食感を引き起こすことが有り得るのです。

受験競争・複雑な人間関係・いじめや転校など、環境の激変といったことから精神的疲労が蓄積してきて、それを克服できず挫折した時に、食べ物の異常な関係が生じてくるのです。

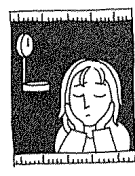
では、どうして挫折が拒食障害に結び付くのでしょうか。

それは、体重を減らして自分は大大人になつていないことをアピールし、現実社会からの逃避を実現しようとする試みのためです。

●その対応は……
何よりも、自立した大人になろうと奮闘している彼女たちから発せられる SOS のサインを、家族が見逃さないことです。

特に母親は異常なクワイエット、体重の減少・月経の停止など、チェックした注意で気づけるはずですが、それが順調に育ってきた身体と精神がバランスを崩す時、彼女たちは必ず何らかのサインを返しているのです。

そして、もちろん家族だけで解決することは困難なので、合わせて内科的・精神的治療が必要になることもあります。



- ### 拒食症
- (1)ひどいやせ (2)月経停止
 - (3)やせたし願望強い
- ### 多食症
- (1)むちゃ食いを繰り返す
 - (2)体重減少を試みる
 - (3)むちゃ食いの後、抑うつ気分と自己卑下に陥る
- ### 家族の対応
- (1)話をよく聞く
 - (2)母子関係の改善・休め心も幼い頃に退行するのでも、一度育て直すつもりで接する必要があります
 - (3)過干渉を避け不安を除く
 - (4)あせらず長い眼で見守る

健診と相談

母親学級

●コース 安産のための準備
とき 12月10日(火)
受付 12時50分～13時
会場 母子健康センター(緑町)

乳幼児健診

●股関節脱臼検査
対象 満3～4カ月の乳児
とき 12月9日(月)
受付 13時～13時30分
会場 当別保健所(緑町)
料金 1,240円

4カ月・7カ月児健診

とき 12月9日(月)
受付 13時～14時
会場 母子健康センター(緑町)

10カ月児健診

とき 12月13日(金)
受付 13時～14時
会場 母子健康センター(緑町)

1歳6カ月児健診

とき 平成9年11月17日(金)
受付 13時～14時
会場 母子健康センター(緑町)

●対象世帯には通知します。
歯科検診・フッ素塗布
とき 12月6日(金)
受付 9時～11時 13時～14時
会場 当別保健所(緑町)

予防接種

●(個別接種) 予約医療機関あり
DPT(ジフテリア、百日咳、破傷風)
対象 3カ月～90カ月未満
会場 川通診療所・太美中央医院・当別ファミリークリニック

●麻しん
対象 12カ月～90カ月未満
会場 1歳～7歳6カ月未満の男女と中学生の男女(過去にMMRWワクチンの接種を受けた者、風しんにかかった者を除く)

●要予約(前日まで)医療機関
旭江病院・近藤医院・勤医協小
川通診療所・太美中央医院・当別ファミリークリニック

●予約不要(曜日と時間は指定)の医療機関
とうべつ内科クリニック

●第1・3火曜日(DPT)
13時30分～16時30分

●第2火曜日(麻しん)
15時～16時30分(D T)

●第4火曜日(風しん)
13時30分～16時30分

●ツ反 12月17日(火)
BCG 12月19日(木)

●対象 4歳未満
会場 母子健康センター(緑町)

健康相談

会場 役場福祉相談室
とき 12月4日・11日・18日・25

●(個別接種) 予約医療機関あり
DPT(ジフテリア、百日咳、破傷風)
対象 3カ月～90カ月未満
会場 川通診療所・太美中央医院・当別ファミリークリニック

●麻しん
対象 12カ月～90カ月未満
会場 1歳～7歳6カ月未満の男女と中学生の男女(過去にMMRWワクチンの接種を受けた者、風しんにかかった者を除く)

●要予約(前日まで)医療機関
旭江病院・近藤医院・勤医協小
川通診療所・太美中央医院・当別ファミリークリニック

●予約不要(曜日と時間は指定)の医療機関
とうべつ内科クリニック

●第1・3火曜日(DPT)
13時30分～16時30分

●第2火曜日(麻しん)
15時～16時30分(D T)

●第4火曜日(風しん)
13時30分～16時30分

●ツ反 12月17日(火)
BCG 12月19日(木)

●対象 4歳未満
会場 母子健康センター(緑町)

年末・年始休業します

12月25日から1月6日まで
の期間は、「検査センター」が休業になります。
「神経芽細胞種検査」を受ける方は、期間中はセンターに「紙を郵送しないよう」お願いいたします。

●神経芽細胞種検査
12月25日から1月6日まで
の期間は、「検査センター」が休業になります。
「神経芽細胞種検査」を受ける方は、期間中はセンターに「紙を郵送しないよう」お願いいたします。

お知らせ

town 情報

・役 場 3～2330
・太美出張所 6～3190

新年交文礼会

※多数の出席を希望しています

当別町が主催する「平成9年新年交文礼会」の出席者を次により募集します。

町民の皆様の多数の出席をお待ちしています。

- 日時 1月3日(金) 11時～
- 会場 田西会館(弥生)
- 会費 2,000円
- 申込期限 12月16日(月)
- 申込・詳細

健康 お済みですか?

健康チェック

今年の4月以降、検診を受けていない方は是非受診ください。
《巡回ドックⅡ集団検診》
対象 40歳～64歳の町民

その他 思い当たる方は検査を

「H-I-V抗体検査」

厚生省による「非加熱製剤の投与によるH-I-V(エイズを引き起こすウイルス)感染の実態調査」の結果、血友病以外の病気の治療のために多数投与されたことが明らかになりました。
また、非加熱製剤の投与状況が不明の医療機関などを周知するよう準備していますが、非加熱製剤の投与を受けた可能性のある方は、早目に自分のかかっていない医療機関・保健所で「H-I-V抗体検査」を受けてください。
▼対象者 昭和53年から63年までに次のような病気で入院した方
①新生児出血症などで「血が止まりにくい」と指摘された人
②肝硬変や劇症肝炎で入院し、出血の著しかった人
③食道静脈瘤の破裂、消火器系疾患で、大量の吐血のあった人
④大量出血(出産時を含む)を伴う手術を受けた人

▼日時 1月20日(月) 7時～9時
▼会場 改善センター(白樺町)
▼検診内容・料金 表のとおりです。

検査項目	検査内容	料金
基本健康診査	血圧測定、尿検査(蛋白、潜血、糖)、心電図、身体計測、血液検査(総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、肝機能、糖尿病、貧血、尿酸、腎機能、HBs抗原)ほか	無料
胃がん検診	胃バリウム検査	1,000円
肺がん検診	胸部エックス線検査 必要者および希望者には喀たん検査	無料 800円
大腸がん検診	免疫学的便血検査 (事前に検査セットを送ります)	500円

巡回ドック (検診内容と料金)

ただし、当別町の国民健康保険加入者と生活保護者は無料です。
▼検診機関 札幌厚生病院
▼申込・詳細
《基本健康診査Ⅱ個別検診》
対象 40歳以上の町民
▼日時 土日・祝祭日を除く1月16日(木)～3月14日(金)9時～12時
▼受診できる医療機関
勤医協小川通診療所・近藤医院・堀江病院・太美中央医院・とうべつ内科クリニック・当別ファミリークリニック

労働 庁舎外でも受け付けます

雇用保険特例一時金

ハローワーク札幌では「雇用保険特例一時金」の受け付けを行います。
▼会場 札幌サンプラザ(札幌市北24条西5丁目)
▼期間 12月16日(月)～1月31日(金)ただし、土日・祝日・12月28日～1月5日を除きます。
▼時間 9時～12時・13時～15時
30分(駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。
▼詳細 札幌公共職業安定所(☎12・16～1・31)

公民館図書室 (東 広) (公民館内)

新着図書

利用は月曜、祝祭日を除く10時から17時まで

一般図書

著者	図書名
シドニー・シェルダ	神の吹かす風 上・下
曾野綾子	極北の光
海老沢泰久	帰郷
田辺聖子	蛇の手
村上龍	ヒュウガ・ウィルス
春山茂雄	脳内革命2
ジェームズ・レオナルド	第十の予言
平岩弓枝	二十六夜侍の殺人
志水辰夫	行きさりの街
瀧川栄太	今、父は子に何を語るべきか
郡司ななえ	ベルナのしっぽ
那須正幹	智助賞
内田康夫	帝王の葬列
藤堂志津子	絹のまなざし
吉村英夫	面と向かっていえないひと言2

児童図書

著者	図書名
宮川ひろ	天使のいる教室
那須正幹	ゾックウ三人組の神様体験
日本児童文学者協会編	死をよぶゲームソフト
神崎あおい	超能力少女・真犯人をさがせ!!
永井郁子	海の女王のわな
山下明生	メロンのメロディー
ホラス・ドブス	イルカの子ティソフのぼうけん
小沢昭巳	とべないホタル 3
高田ゆか	バムとクロのそらのたび
塩田守男	おしなれなおたまじゃくし
間所 所	ころおんとかががが
神沢利子	まいちゃんのにちにち
うすい のりこ	クッキークリスマス
竹井史郎	リサイクル工作ずかん
ヒデオ	トムとジェリー

▼検査内容 血圧、尿、心電図、血液(コレステロール、肝機能検査など)。必要者には貧血、血糖、眼底検査をします。
▼料金 無料
《訪問基本健康診査》
40歳以上の、寝たきりの方や寝たきりに準ずる状態の方は、家庭を訪問して健診を行います。
▼申込 いずれも、事前に住民課保健衛生係の窓口か電話(内線127)で申し込みください。

福祉 利用ください

除雪のサービス

町では、除雪が困難なひとり暮らしの高齢者や障害者世帯に対し、無料で除雪のサービスを行っています。
▼対象世帯
除雪を援助してくれる人がいない世帯で、病気や身体上の理由のため自力で除雪することができない、ひとり暮らしの高齢者世帯高年齢者夫婦世帯と身体上の障害を持つ方がいる世帯。
▼申込・詳細 各地区の民生委員・福祉保育課福祉係(内線132)

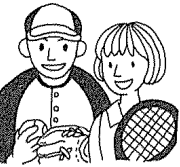
税金 12月は納税強調週間

町は、最終納期の12月を「納税強調週間」と定め、年内納税の推進を行っています。

募集 該当者を募集します

当別町スポーツ賞

011-562-0101
全国・全道規模の大会で、優秀な成績をおさめた方を称えて奨励する、「当別町スポーツ賞」の受賞該当者を募集します。次に該当される方は応募ください。
▼対象者 高校生以上の町民
▼授与基準 全国大会に出席、または全道大会で入賞した個人・団体(国・都道府県・市町村の主催または後援に限りません)



「当別まちづくりプラン」208編の中から最優秀賞などが決まる



町が今年7月から募集していた「当別まちづくりプラン」の中から「最優秀賞」、「優秀賞」、「選考委員会賞」の各受賞者が決まりました。(敬称略で各賞は小・中・一般ごと)
最優秀賞 佐々木梨紗(当別小学校6年)
優秀賞 藤原 直樹(中小屋中学校3年)
大島佑知子(獅子内)
優秀賞 小澤 未央(西当別小学校6年) 岡 俊一(当別中学校2年) 渡辺 真理(太美町)
選考委員会賞 田中有紀子(当別小学校5年) 伊藤さとみ(弁華別小学校6年) 間所明日花(川下小学校6年) 片岡 純江(当別中学校2年) 富山 郁美(右同) 岩崎 史敏(右同) 赤池 利恵(美里)

中地 孝(太美町) 菅原 一彰(当別A) 各賞は、町が今年度から取り組んでいる「新たな総合計画」の策定に当り、幅広く皆さんの意見を伺いし、今後の総合計画策定の中にできるだけ反映していきたいと考えているので、小学生や大学生、一般の方から200編を超える意見が寄せられました。
各賞の選考は12月16日、田西会館で行われた「当別まちづくりプラン選考委員会」で決定されたもので、委員には様々な分野で活躍されている町民7名に担当していただきました。
各賞の表彰式は12月7日、役場内の議会議場で行われます。また、最優秀賞の3編は、本誌1月号から連載します。

▼選考委員のお名前
クラシックギター製作者 青木保之さん(春日町・42歳) 山根A級スノーボード指導員 岩部 明さん(獅子内・68歳) 北海道医療大学教授 江口正尊さん(西町・48歳) ジャズダンスインストラクター 櫻田瑞智子(春日町) 陶芸家 清水正明(獅子内・32歳) 洋画家 松本安弘(美里・59歳) HBCプロデューサー 溝口博史(獅子内・44歳)

セミナー 医療大学で開催されます

「学園都市線セミナー」

▼出場・入賞の対象期間 平成8年1月から12月まで
▼応募期限 1月10日
▼応募先・詳細 教育委員会管理課総務係(☎312689)
▼演題 「素晴らしい人生のために」
▼日程 12月14日(土)
▼時間 13時30分～15時
▼会場 札幌厚生病院(札幌市中央区北3条東8丁目)
▼申込・詳細 いずれも同医療大学広報部教育事業課(☎311211)内線2174



私がニッポンに伝えたいこと
「私がニッポンに伝えたいこと」米国人100人に聞きました
講師 ハワード・N・タノフ(道医療大学教授)
「素晴らしい人生のために」
▼講演内容
▼日程 12月14日(土)
▼時間 13時30分～15時
▼会場 札幌厚生病院(札幌市中央区北3条東8丁目)
▼申込・詳細 いずれも同医療大学広報部教育事業課(☎311211)内線2174

「生命の倫理について考える」
▼日程 1月から3月までの第4土曜日
▼時間 13時30分～15時
▼会場 札幌医療福祉専門学校(札幌市北区あいの里2条5丁目)
《一般公開講座》
▼演題 「素晴らしい人生のために」
▼講演内容
▼日程 12月14日(土)
▼時間 13時30分～15時
▼会場 札幌厚生病院(札幌市中央区北3条東8丁目)
▼申込・詳細 いずれも同医療大学広報部教育事業課(☎311211)内線2174



たきもと ゆりこ
滝本百合子さん(樺戸町・67歳・農業)

「町生活改善実践グループ連絡協議会」の元会長で、自ら提案し、同グループの活動の一つとして取り組んだ「締め飾りづくり」を町内外に広めると共に多くの指導者を育てた先駆者の一人。指導歴 20年で当別町太美町生まれ。

「神仏に携わる」という意味で、締め飾りづくりにはやり甲斐があります。その上、贈った相手からは「お陰で災難や事故も無かつたんです。」と感謝されることも……と話すのは、樺戸町で夫の重雄さんと共に農業を営む滝本百合子さん。

滝本さんは、昭和49年に設立された「町生活改善実践グループ連絡協議会」の元会長で、自ら提唱し、同会が昭和50年から取り組んだ締め飾りづくりを20年来地域に伝え続けています。

宝船・玄関飾り・交通安全飾り・お供えに載せるしめ縄など、作り方は当時町内に転入された方を講師に招いて習い覚えたもので、役員だった地区の代表者が各地区で指導しました。最近では主婦層のほか、PTAの活動や小中学校でも取り組まれるまでに広まっています。

「当初の数年は新篠津村や厚田・浜益村へも出かけて教えたんです。あの頃は材料の準備に結構手がかったんです。スゲは町内のほか、石

狩町(市)や江別にまで採りに行きました。この数年前からは、宝船の「俵」までセット販売されていますが、それまではモミガラをビニールなどに詰めて、トウモロコシの葉で1俵1俵包んで作ったものです。」と話します。

滝本さんの家庭は、夫婦2人で6ヘクタールの水稲と1ヘクタールの畑作物を栽培する専業農家。水稲は主に「ゆきひかり」を栽培しています。

田畑の収穫を終え、道内の山々でも初雪が降る1月を迎えると、早、滝本さんの心がうずきます。「普通の主婦が神仏に係われることも喜びの一つで、作っているときには雑念を払うような心がけています。締め飾りの講習を通して町内の方と交流も深まりい趣味と思っています。その上家計費の節約にもなりますし、実益にもつながっているんですヨ。」と笑います。

町内の婦人部などに頼まれ、滝本さんは今年も12月1日から町内の数グループを回ります。

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」

町総合体育館で11月2日開催された「レーナ・マリアコンサート」には、町内外から1,612人が詰めかけ、町内ではかつてない規模でしたが無事幕を閉じました。当日は、私もイス運びなどの会場作りをはじめ、チケットの取り扱いやコンサート後の後片づけなどをボランティアの一人として参加させていただきましたが、スタッフや関係者の皆さま、本当に御苦労さまでした。

聞いてみて思ったのは、延びのある力強さはもちろんのこと、「あんど感を与えるような柔らかさも兼ね備えたきれいな歌声だナァ」と私には感じ取れたのですが、会場に来た皆さんはどう感じられましかか?

もう一度、是非当別に来てもらいたいですね。
■先日の文化祭の取材(太美地区)の折、茶の湯コーナーで初めて「挽き茶」を飲みました。飲む前は「すてっ苦いんじゃないの?」と心配でしたが、飲んでみると実にまつたりとしていたんですがそれでいい「来年もまた……。」と考えている。いやしん坊、な私です。

■光陰矢(こういん)を如(ごと)しで、毎年12月に入ると、「とりわけ1年は長いようでも短いものなんだ」と実感してしまいます。今年もあと1カ月。公私ともに忙しくなる時期ですが、健康管理には充分気を付けてよい年を迎えたいものです。(K・A)